

報道関係者各位

## 川崎市市民ミュージアムの学芸員によるオンライン講座を開講！

映画、漫画、鉄道など、興味がある講座を好きな時間に受講できます



川崎市市民ミュージアムは、川崎市市民ミュージアム講座(オンライン)を2021年7月30日(金)より開講します。映画のしくみ、文化財の修復、展覧会のみどころ紹介、漫画史の解説、鉄道の歴史の5講座を順に公開。学芸員が研究分野や専門領域について分かりやすく紹介します。

動画は市民ミュージアムのホームページ内で配信します。視聴は無料。申し込みも不要です。

川崎市市民ミュージアム講座(オンライン)URL

<https://www.kawasaki-museum.jp/event/23945/>

## ① 映写室へようこそ！（講師：村岡 由佳子 映画分野担当学芸員）

配信期間：2021年7月30日(金)～10月28日(木)

普段目にする映像はデジタルのものがほとんどで、実際にフィルムで観る機会は少なくなりました。この講座では、川崎市市民ミュージアムの映写室をご案内しながら、今では珍しくなったフィルム上映にフォーカスし、映写機の仕組みや映写室で行われる上映までの流れなどをご紹介します。



## ② 入門！修復とは何なのか（講師：貝塚 建 保存修復分野担当学芸員）

配信期間：2021年9月3日(金)～12月2日(木)

文化財の修復には、様々な考え方があり、作品の歴史的背景や社会情勢などに大きく左右されました。実際に行われてきた過去の著名な修復を例に挙げながら、「修復とは何なのか」「なぜ修復するのか」「いつ、だれが、どのように修復するのか」という素朴な疑問、普段あまり考えることのない「修復の在り方」について一緒に考えていくたいと思います。



## ③ 展覧会見どころ紹介「給水開始100年－近代川崎を切り拓いた水道－」

(講師：谷 拓馬 歴史分野担当学芸員)

配信期間：2021年9月24日(金)～12月23日(木)

2021年10月1日(金)から11月28日(日)に、川崎市大山街道ふるさと館で開催される展覧会の注目ポイントを担当学芸員がご紹介します。川崎に水道が創設されてからちょうど100年の節目に、当時の資料などをもとにその歩みについて振り返ります。展覧会の予習・復習も兼ねて是非ご覧ください。

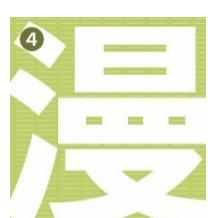


## ④ 昔の漫画に詳しくなろう！「正チャンの冒険」編

(講師：新美 琢真 漫画分野担当学芸員)

配信期間：2021年10月29日(金)～2022年1月27日(木)

約100年前の大正12年、新聞紙上で日本初の日刊連載の4コママンガが始まりました。その名も「正チャンの冒険」。洋装のモダンな少年が、お供のリストと冒險を繰り広げる物語はたちまち子供たちの心をつかみ、大ブームを巻き起こします。正チャンの何が画期的に漫画の歴史にどんな影響を与えたのか、学芸員がマニアックに解説します。



## ⑤ 川崎大師と初期の京浜電気鉄道（講師：鈴木 勇一郎 歴史分野担当学芸員）

配信期間：2021年12月24日(金)～2022年3月24日(木)

近世、江戸近郊の参詣地として知られていた川崎大師は、明治維新の激動を乗り越え、近代以降も栄え続けていきました。その背後には川崎大師自身や京浜電気鉄道によるさまざまな努力があったのです。それらの取り組みを京浜電気鉄道のポスターなど、当館所蔵の資料を交えながら紹介します。



※各講座の配信は、初日は10時から、最終日は16時で終了となります。

【問い合わせ先】川崎市市民ミュージアム TEL:044-754-4500 FAX:044-754-4533

**【URL】 <https://www.kawasaki-museum.jp/event/23945/>**

■本プレスリリース内にある画像素材は全てご提供可能です。お気軽に広報担当宛にご連絡ください。

【プレスリリースお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム(施設休館中) 総務・広報部門 竹本

TEL: 044-754-4500(受付:月～土《祝祭日を含む》9:00～17:00) FAX: 044-754-4533

MAIL: pr\_kcm@kawasaki-museum.com

HP: <https://www.kawasaki-museum.jp/> \*指定管理者:アクティオ・東急コミュニティー共同事業体